



アドセンスの歩み方

一瞬でインデックス
させる裏ワザ



著作権について

【推奨環境】

このレポートに記載されている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◆ 著作権について

当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

◇ レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇ 本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段（印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど）により複製、流用および転載することを禁じます。

◆ 使用許諾契約書

本契約は、レポートダウンロードした法人・個人（以下、甲とする）と作者（以下、乙とする）との間で合意した契約です。本レポートを甲が受けとることで、甲はこの契約は成立します。

第1条（目的） 本契約は、本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条（第三者への公開の禁止） 本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本レポートの内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第3条（損害賠償） 甲が本契約の第2条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、違約金として、違反件数と金壹萬円を乗じた価格の10倍の金額を支払うものとします。

第4条（その他） 当レポートに沿って実行、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとする。



目次

目次

インデックスとは？	4
Fetch as Google を使い一瞬でインデックス！	6
記事がインデックスされているか確認	10

1

インデックスとは？

このマニュアルでは、『一瞬でインデックスさせる方法』を紹介します。

しかし、その前にそもそもインデックスって何？
という人もいると思うので完結に説明します。

インデックスとは、

Google に書いた記事を認識させること

です。

そして、記事が早くインデックスされれば、
そのぶん、早く検索エンジンから検索してもらえます。

ということは、
インデックス速度は、早いに越したことはないですね。



ブログ初期はインデックス速度が遅い

ブログを立ち上げたばかりというのは、
インデックス速度が遅いです。

場合によっては、『記事を更新して2日後にインデックスされる！』
なんてこともあります。

旬の話題をキャッチすることが重要な、アドセンスブログにとって、
この、2日のタイムラグは、ものすごく痛いです。

たったこれだけで、1万、2万と損をすることもあります。

そんなことをなくすために、このマニュアルでは、
ブログ初期でも一瞬で、インデックスさせる方法を
紹介していきます。

2

Fetch as Google を使い 一瞬でインデックス！

では、ここからは、『Fetch as Google』という機能を使って、一瞬でインデックスさせる方法を紹介していきます。

まずは、ウェブマスターツールにアクセスしてください。

⇒[ウェブマスターツール](#)

※ウェブマスターツールに登録していない人は、

『Web マスターツールの登録方法』より、

ウェブマスターツールに登録してください。

次に、該当するサイトをクリックして、管理画面にアクセスします。



次の画面で左側のサイドバーを

【**1**クロール>**2**Fetch as Google】の順でクリックします。



表示された画面にて、インデックスさせたい記事の URL を貼り付けて

【取得】ボタンをクリックします。



すると、次のように表示されるので、

【インデックスに送信】 ボタンをクリックします。

Fetch as Google

ウェブサイトのページが Google でどのように表示されるかを確認できます。[詳細](#)

http://[redacted].com/

ホームページを取得するには、URL を空欄のままにします。リクエストの処理には数分かかることがあります。

PC [取得] [取得してレンダリング]

取得操作の詳細を確認するには、行をクリックします

表示 25 列 1 - 1/1 件 < >

パス	Googlebot の種類	レンダリング リクエスト	ステータス		日付
/mibunrui/test	PC		完了	インデックスに送信	2015/08/25 22:47 >>

1 - 1/1 件 < >

次に、送信方法の選択画面が出てくるので、

【この URL のみをクロールする】 にチェックを入れて

【送信】 ボタンをクリックします。

送信方法の選択

Google によるインデックス登録の対象として次の URL を送信します:
[http://\[redacted\]](http://[redacted])

[送信] をクリックして数分すると、再クロールが実行されます。そのとき、あなたのページのコンテンツが Google によるインデックス登録の対象になります。Google の品質に関するガイドラインに準拠し、noindex ディレクティブを使用していないページは、インデックス登録の対象になります。

この URL のみをクロールする

この URL と直接リンクをクロールする

[送信] [キャンセル]

インデックス送信が正常に完了していれば、

先ほどの画面で、

『インデックスに送信された URL』と表示されているはずです。

Fetch as Google

ウェブサイトのページが Google でどのように表示されるかを確認できます。[詳細](#)

http://[redacted].com/

ホームページを取得するには、URL を空欄のままにします。リクエストの処理には数分かかることがあります。

PC 取得 取得してレンダリング

取得操作の詳細を確認するには、行をクリックします

表示 25 列 1 - 1/1 件 < >

パス	Googlebot の種類	レンダリング リクエスト	ステータス	日付
[redacted]	PC		完了	15/08/25 22:47 >>

1 - 1/1 件 < >

これで、一瞬でインデックスさせる方法の説明は、終わりです。

1, 2 時間後には、記事がインデックスされているでしょう。

※この方法で、インデックス送信を行っても、

インデックスに時間がかかる場合があります。

次に、インデックスされたかどうかを確認していきましょう。

3

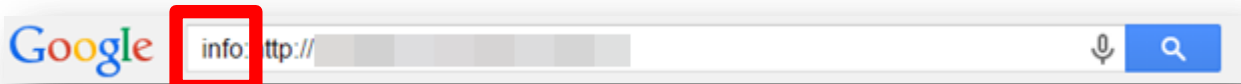
記事がインデックスされているか確認

ここまでで、インデックス送信は完了しました。

では、次に実際に記事がインデックスされているかどうか？
を確認していきます。

確認方法は、簡単です。

記事 URL の先頭に『info:』と付け加えて、
Google で検索してください。



インデックスされた場合は、次のように表示されます。



また、インデックスされていない場合は、次のように、表示されます。



ブログ初期であれば、インデックスされるのに2、3時間は、時間がかかると思ってください。

再度、確認しておきますが、

インデックス送信をしたからといって、

絶対に、すぐにインデックスされるというわけではありません。

失敗して、2, 3日かかることもあります。

また、インデックスには、回数制限があり、

1週間に500回までです。

(これだけあれば、特に問題はないでしょう。)

以上で、『一瞬でインデックスさせる裏ワザ』に関する説明は、終わりです。

まとめ

では、最後に、このマニュアルのまとめです。

1. **インデックスされないと記事が検索されない！**
2. **ブログ初期は、記事投稿の度に必ずインデックス送信をしよう！**

作者情報

発行者 葉

メルマガ [アドセンス専用メルマガ](#)

ブログ <http://youland.net>

連絡先 info@youland.net